

# 研究課題名「同種造血幹細胞移植（HSCT）患者の精神症状（せん妄・うつ病）の生物心理社会的因子に関する研究」に関する情報公開

## 1. 研究の対象

2012年7月5日～2017年7月4日に、名古屋大学医学部附属病院の3W病棟（血液内科）において、同種造血幹細胞移植を受けられ、研究課題名「同種造血幹細胞移植（HSCT）患者の精神症状（せん妄・うつ病）の生物心理社会的因子に関する研究」の参加に同意された方

## 2. 研究目的・方法・研究期間

造血幹細胞移植を受ける患者さんは、感染症や移植片対宿主病(GVHD)などの様々な合併症が生じることがあり、精神的負担が大きく、せん妄・うつ病などの精神症状も合併する可能性があります。それらの症状が生じると、移植後の患者さんの生活の質(QOL)が低下してしまうことが考えられています。そのため、造血幹細胞移植とせん妄・うつ病の合併について詳しく検証することによって、患者さんによりよい生活の質を提供し、さらには生命予後も改善したいと私たちは考えています。そこで、この研究では、継続的なアンケートや心理面接・心理検査を通じて、造血幹細胞移植とせん妄・うつ病の合併の実態を明らかにし、両疾患が合併するメカニズムを解明することを目的の一つとしています。この研究は、将来の移植医療にとって非常に重要であると私たちは考えております。

それに向け、私たちは同名の研究「同種造血幹細胞移植（HSCT）患者の精神症状（せん妄・うつ病）の生物心理社会的因子に関する研究」を2012年7月5日～2017年7月4日の間行っておりました。そして今回、それを引き継いで本研究を開始しました（研究期間：実施承認日～2024年3月31日）。

本研究の研究組織は以下の通りです。

### 1. 研究責任者（所属・職名・氏名）

- ・名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野・教授・尾崎紀夫

### 2. 研究分担者（所属・職名・氏名）

- ・名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野・准教授・木村宏之
- ・名古屋大学医学部附属病院 精神科・助教・徳倉達也
- ・名古屋大学医学部附属病院 生命倫理統括支援室・特任助教・小笠原一能
- ・名古屋大学未来社会創造機構モビリティ領域 交通・社会分野・特任講師・河野直子
- ・名古屋大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学・教授・清井仁
- ・名古屋大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学・准教授・村田誠
- ・名古屋大学医学部附属病院 血液内科・助教・西田徹也
- ・名古屋大学医学部附属病院 血液内科・助教・寺倉精太郎

・名古屋大学医学部附属病院 先端医療・臨床研究支援センター・准教授・安藤昌彦  
(ただし、追加・変更される可能性があります)

3.共同研究者(所属・職名・氏名)

ありません(ただし、追加される可能性があります)

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

前回の研究では、上記1.に示した対象患者さんに関して、既にアンケートと心理面接を行いました。その結果は対象患者さんの御協力により得られた貴重なものですので、今回の研究にも引き継がせて頂きたいと考えています。具体的には、

◆アンケート：抑うつや不安、痛み、QOL、治療に対する積極的な思い、周囲のサポート、人格傾向等

◆心理検査：ものごとを記憶したり判断・思考したりする力

◆カルテ情報：血液検査結果、GVHD 重症度、使用薬剤

などについての情報です。

個人が特定できるような氏名・生年月日・住所などは引き続き、これらの情報に結びつかないように保管いたします(匿名化)。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野・准教授・木村宏之

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話：052-744-2282 FAX：052-744-2293

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野・教授・尾崎紀夫